

みやぎきの肖像（15分）

2006年～2009年制作

番号	内容
1	関ヶ原外伝・宮崎城物語
2	西南の役に散った青春 小倉処平と島津啓次郎
3	言論・出版界の雄 若山甲蔵
4	陰流・愛州移香齋と鶴戸神宮
5	山田新一と戦争記録画
6	宮崎県近代化の父 有吉忠一
7	最後の総合聯合艦隊司令長官 小澤治三郎
8	薬草採取の旅人 賀来飛霞
9	フェニックスに魅せられた男 中村林太郎
10	大空に挑んだ飛行士 後藤勇吉
11	大淀川に架けた夢 福島邦成
12	宮崎が生んだ大儒学者 安井息軒
13	情熱の舞踊家 益田純
14	女医界の先駆者 神戸美和
15	多彩な歌人 安田尚義
16	禅宗の高僧 古月禅師
17	高校野球界の功労者 新名晃
18	郷土を見つめて 岩切章太郎
19	本県音楽界の父 園山民平
20	眼科医で俳人 杉田直
21	孤高の詩人 富松良夫
22	ビタミンの父 高木兼寛
23	日向夏の研究者 三輪忠珍
24	南方文学の提唱者 中村地平
25	五線譜とともに 海老原 直
26	医療現場を見つめて 三原七郎
27	幕末・維新の教育者 秋月種樹
28	世界的なコケ博士 服部新佐
29	悲願の甲子園初出場 平原美夫
30	はにわに魅せられて 本部マサ
31	前衛への探求 瑛九
32	「龍舌蘭」とともに 黒木清次
33	山水画の神髄にせまる 山内多門
34	宮崎を愛した宣教師 C. A. クラーク
35	明治の宮崎を著す 平部嶠南
36	情熱の画家 塩月桃甫